６月報告書

常陸太田市地域おこし協力隊　梨栽培　石原 恭

行った主な活動

■ 協力隊初任者研修

水戸市民会館にて開催された初任者研修に参加。講師の鍋島悠弥さんから、協力隊として活動する上での基本的な知識やスキル、地域の特性を理解し円滑に活動する方法についての説明をしていただいた。ランチ交流会では、OBOGの方々と一緒に昼食を取りながら、彼らの経験や移住後の生活について話を聞くことができた。

■ 摘果

果実の品質を向上させるために、不要な果実を摘み取った。摘果の際には、適切な間隔を保つことを意識した。摘果することで、残った果実に栄養が集中し、より大きくて美味しい梨が収穫できるようになる。

活動を行った感想など

初任者研修を通じて地域おこし協力隊としての基本を学び、多くの有益な情報を得ることができた。また、他の隊員たちと交流を深め、これからの活動に向けての意欲を高めることができた。

摘果は、どの果実を摘み取るかの判断が難しく、もっと経験を積む必要があると感じた。

今後の目標など

梨栽培の知識と技術を深めるため、定期的な研修や勉強会に参加し、新しい技術や知識を取り入れていきたい。また、他の農家との交流を通じて、実際の経験から学び、実践的なスキルを向上させ、地域社会にも貢献できるような農家を目指したい。